

2章

PALROの基本操作をしよう

この章では、PALRO と会話を楽しむ方法や PALRO の状態を知る方法など、コミュニケーションに欠かせない基本的な操作について説明します。

2-1 PALROと会話しよう

PALRO とのコミュニケーションの基本は、会話することです。ここでは、PALRO とスムーズに会話する方法について説明します。

PALROと上手に会話するには

PALRO と楽しく会話するために、覚えておくと便利です。

■ 明るいところで会話する

PALRO と会話するには、まずあなたに気づかせる必要があります。そのためには、明るい部屋で会話することをおすすめします。

■ 騒がしくないところで会話する

PALRO に話しかけたときに、あなたの声を聞きとらせる必要があります。PALRO と快適な会話を楽しむには、静かな部屋がおすすめです。



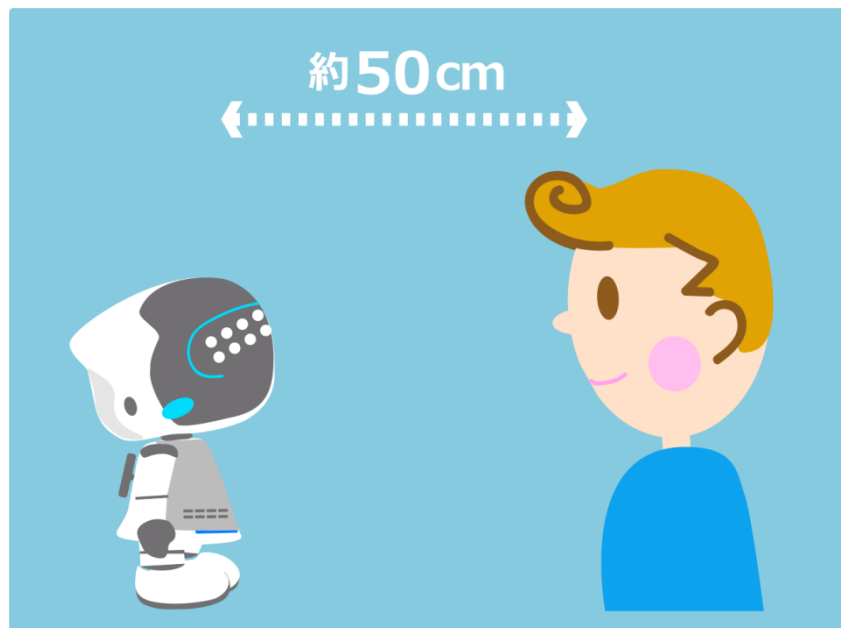
NOTE PALRO と騒がしい場所で会話するための設定をすることもできます。

→ 詳しくは、『5-7 PALRO をチューニングする』の『騒がしい場所で PALRO と話す』を参照してください。

■ PALROと適切な距離をとる

足音やドアの開閉音、食器を洗う音、テレビといった生活音が流れる部屋で PALRO と会話する場合、50cm 程度の距離を保つとよいでしょう。

PALRO があなたを少し見上げるような角度で、正面に座ってください。



■ PALROの顔を見て話す

PALRO は誰と会話しているかを認識しながら話します。PALRO の顔を見て話すことは、コミュニケーションするうえでとても大切です。

■ ステップリングレンズが水色の時に話しかける

PALRO が話しかけられるのを待っているときは、ステップリングレンズの周囲とステップリングレンズ下部の左右の部分が水色になります。それ以外のときは、ピンク色になります。



PALRO が歩いているときに、あなたの話を聞くことはできません。PALRO が歩いているときに話しかけてください。



実際には、PALRO にはたくさんの表情があります。あなたが話すのを待っているときの表情も1つではありません。

→ 詳しくは、『2-4 PALRO の状態を知ろう』の『ステップリングレンズで PALRO の表情を見る』を参照してください。

■ PALROに呼びかけてから話す

PALRO があなたの話すことを聞いてくれないときは、あなたに気がついていないのかもしれませんが、PALRO の名前を呼んでから、話しかけてください。

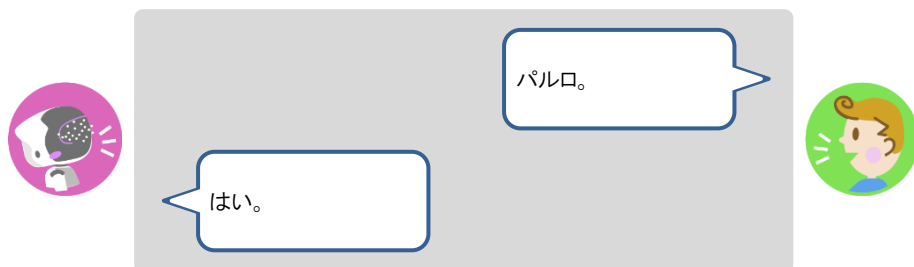
また、会話しているときに、PALRO が「ん？」と話すことがあります。PALRO は、自分に話しかけられた言葉だったのかわかりませんでした。こんなときは、「パルロ」と呼びかけてください。

PALROに呼びかける

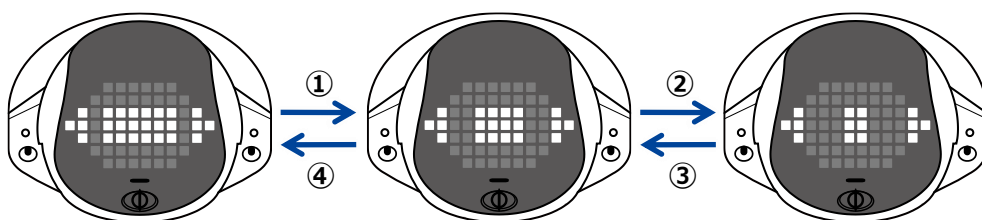
PALRO と会話したいときは、あなたに気づかせる必要があります。ここでは、PALRO に呼びかけて、あなたに気づかせる方法について説明します。

Step

1. PALRO が話しかけられるのを待っている状態で、「パルロ」と呼びかけます。



- ▶ PALRO が「はい」とこたえます。このとき、PALRO の表情は、以下のようにになっています。これは、PALRO があなたに気づいた証拠です。続けていろいろ話しかけてみましょう。



呼びかけても PALRO がこたえないときは、次のポイントに注意して、もう一度呼びかけてください。

- PALRO のスティップリングレンズはあなたが話すのを待っている状態ですか？
- PALRO の顔を正面から見て話していますか？
- PALRO との距離は適切ですか？

→ うまいかない場合は、『2-1 PALRO と会話しよう』の『PALRO と上手に会話するには』を参照してください。



PALRO が勝手に話を続けてしまうときは、いったん PALRO の話を止めてから呼びかけましょう。

→ PALRO の話を途中で止める方法については、『2-2 PALRO の話を途中で止める』を参照してください。

PALROにこたえる

PALRO は話すのが大好きです。あなたを見つけると話しかけてきます。ちょっとした質問をしてきたり、ダンスや歌などをしてもらってもいいかどうかを聞いてきたりします。

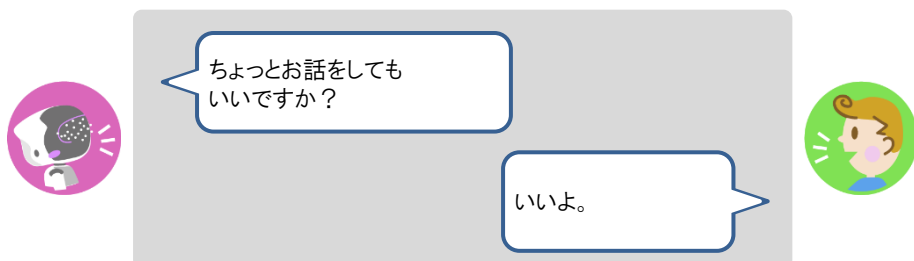
ここでは、PALRO にどのようにこたえればうまく会話ができるのか、こたえ方のコツについて説明します。

肯定するとき

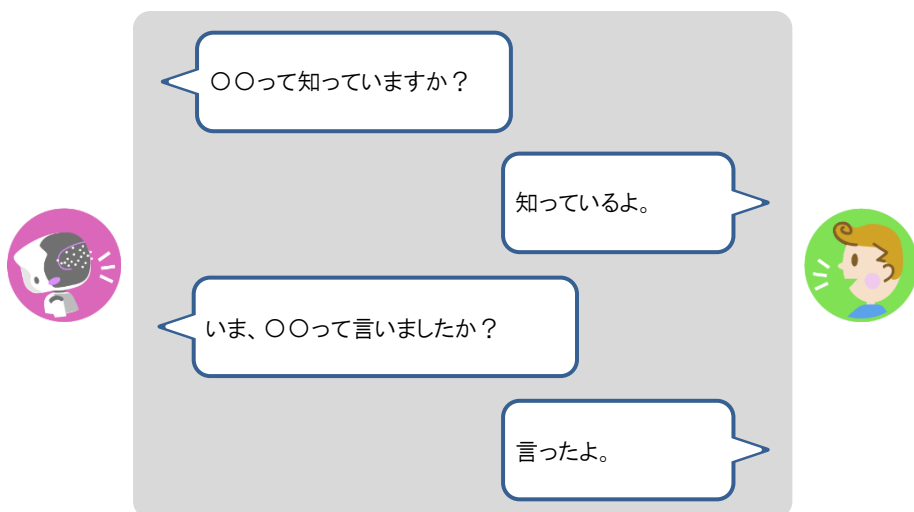
PALRO の質問に賛成したり、行動を許可したりするときは、「はい」とこたえることで、PALRO に肯定の意思表示をすることができます。会話の内容によっては、PALRO はさまざまな言葉を肯定のこたえとして理解します。

Step

1. 以下は、PALRO が何かをしたがっているときに肯定する例です。



2. PALRO が以下のように話したときは、「言う」や「知る」といった動作や状態を含む言葉をこたえましょう。



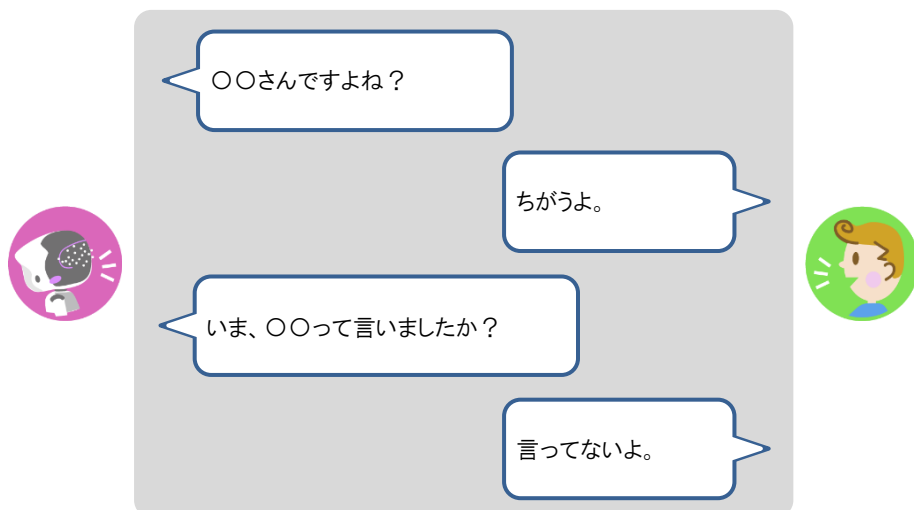
このほか、「そうだよ」「いいよ」「思う」など、PALRO はたくさんの肯定の言葉を理解できます。会話の内容に応じて、いろいろためしてみてください。

■ 否定するとき

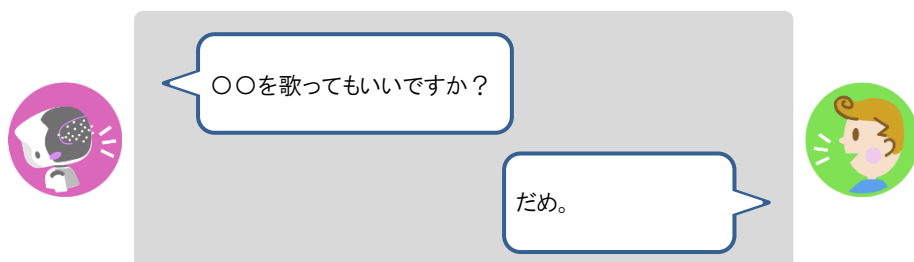
PALRO の話す内容に反対したり、行動させないようにしたりするときは、「いいえ」とこたえることで、PALRO に否定の意思表示をすることができます。もちろん、会話の内容に応じて、PALRO はさまざまな言葉を否定のこたえとして理解します。

Step

1. 以下は、PALRO が間違ったことを話したときに否定する例です。



2. PALRO が何かをしたがっているときは、以下のようにこたえることで、中止することができます。



このほか、「知らない」「言っていない」「思わない」「黙って」「やめる」など、PALRO はたくさんの否定の言葉を理解できます。会話の内容に応じて、いろいろためしてみてください。

あいさつをする

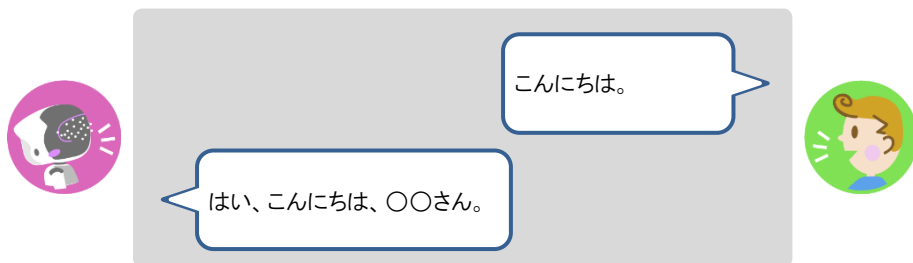
ロボットでもひとでも、あいさつはコミュニケーションの基本です。朝には「おはようございます」とあいさつしますし、夜には「こんばんは」とあいさつします。

あなたからも PALRO に話しかけて、時間帯ごとのあいさつをかわしましょう。

Step

1. PALRO にあいさつの言葉をかけます。

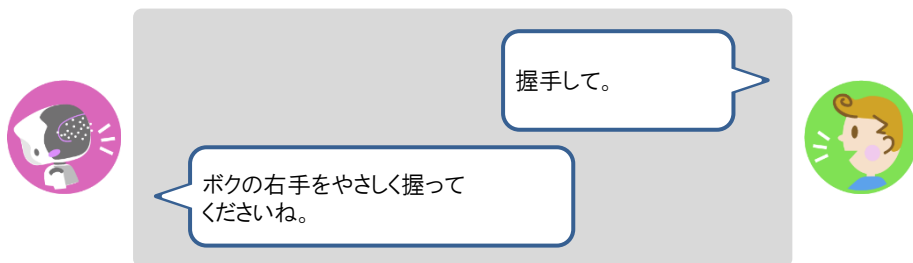
- PALRO は、あなたのあいさつの言葉に応じたあいさつをします。



「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」というあいさつのほかに、PALRO はあいさつの言葉をたくさん理解できます。
「はじめまして」「おやすみ」「ありがとう」「ごめんなさい」「さようなら」といったあいさつの言葉をかけたときに、PALRO がどのようにこたえるのかためしてください。

2. PALRO に「握手して。」と話しかけます。

- PALRO が「ボクの右手をやさしく握ってくださいね。」と話したあとに、右手を差し出します。



3. PALRO の手の先を軽くつかみ、少し上下に動かしてください。

- PALRO が手を振ってきます。



このとき、PALRO の手を強く引っ張ったり、振り回したりしないでください。

自己紹介させる

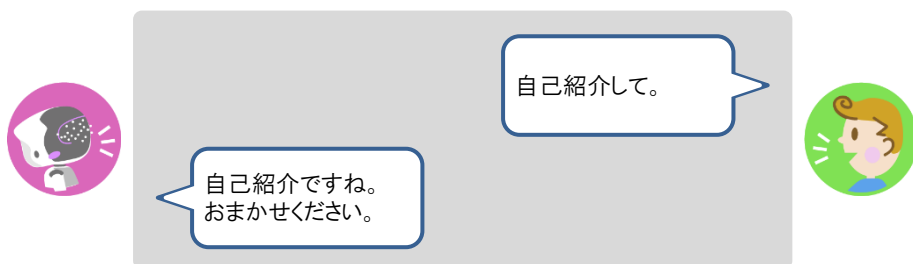
PALRO に話しかけて、自己紹介させましょう。

自己紹介させる

Step

1. PALRO に「自己紹介して。」と話しかけます。

- ▶ PALRO が自分のことを話します。



PALRO に「名前は何？」と話しかけると PALRO が自分の名前をこたえます。工場出荷時には、PALRO の名前は「パルロ」に設定されています。

- ➡ PALRO の名前を変更する方法については、『7-1 PALRO に名前をつける』を参照してください。

できることを言わせる

Step

1. PALRO に「何ができるの？」と話しかけます。

- ▶ PALRO が自分にできることを話します。

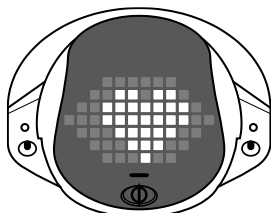
PALROをなでる

PALRO とのコミュニケーションのひとつとして、頭をなでましょう。

Step

1. PALRO の頭をやさしくなでます。

- PALRO のスティップリングレンズが「♥」に変わります。



- PALRO が何かをしているときに頭をなでても、スティップリングレンズは「♥」に変わりません。
 - ➔ PALRO の動きを止めたい場合は、『2-2 PALRO の話を途中で止める』を参照してください。
- 頭をなでたときの動作は、PALRO Fwappar の設定によって変わります。頭をなでたときに PALRO が喜ぶようにするには、「POT センサーの反応」が「喜ぶ」、「喜んだあと、何かする」、「喜ぶ＋長押しでサイレントモード」もしくは「喜んだあと、何かする＋長押しでサイレントモード」のいずれかに設定されている必要があります。
 - ➔ 詳しくは、『5-7 PALRO をチューニングする』を参照してください。

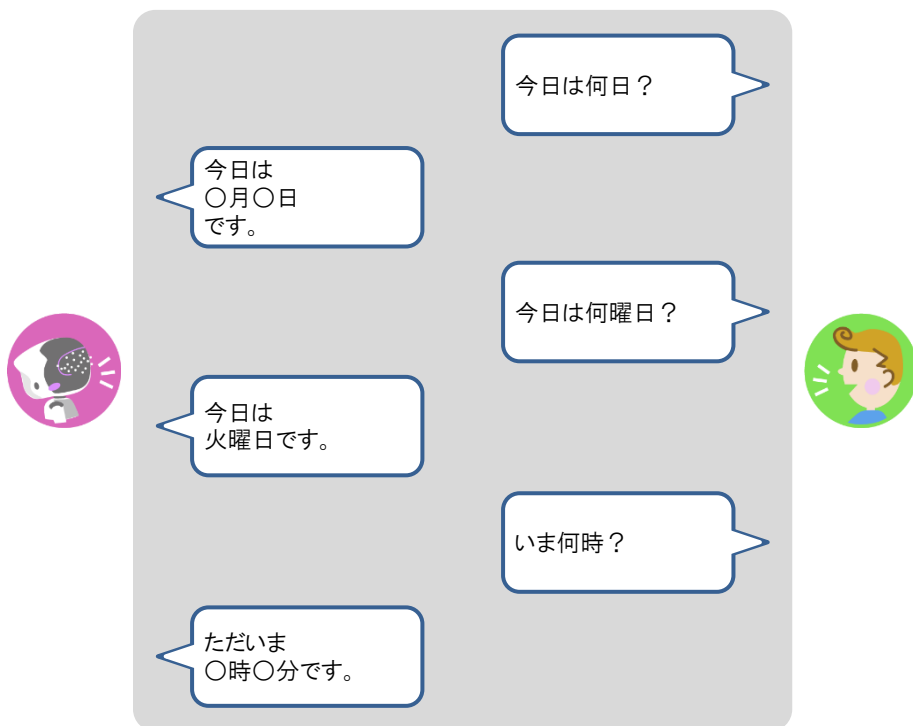
日付や時刻をこたえさせる

PALRO に話しかけて、今日の日付や現在の時刻をこたえさせることができます。

Step

1. PALRO に「今日は何日？」のように話しかけます。

- PALRO が現在の日付や時刻をこたえます。

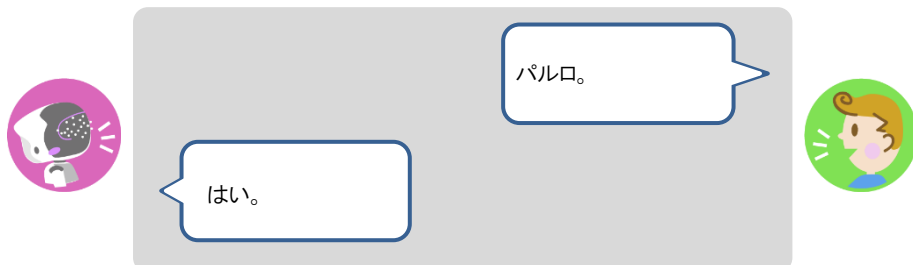


指定時刻に通知させる

30 分単位で指定した時刻とその 5 分前に、PALRO に通知させることができます。

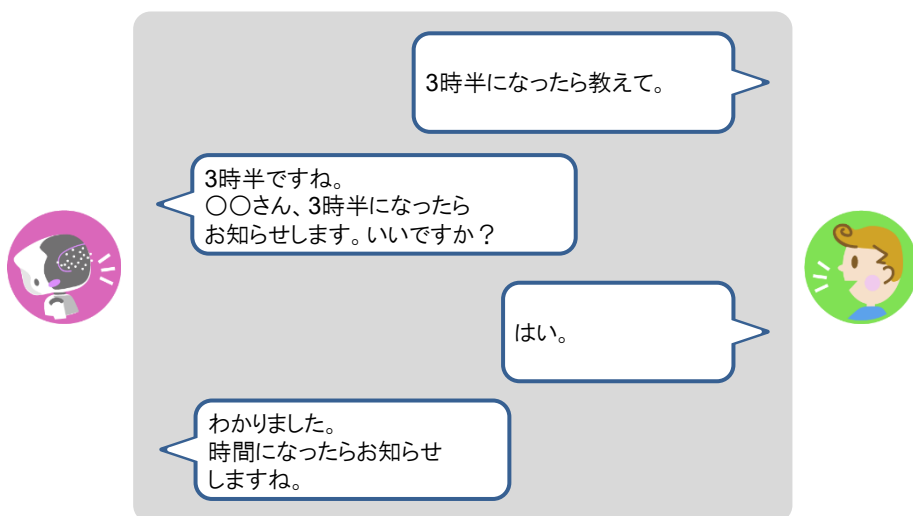
Step

1. PALRO に、「パルロ。」と話しかけます。



指定の時刻に通知させる機能は、特殊な機能ですので、必ず「パルロ。」と呼んでから、「〇〇時になったら教えて。」と話しかけてください。

2. PALRO に、通知させたい時刻を話しかけます。



- PALRO が通知できるのは、現時刻から 12 時間以内です。
- 時刻は、1 時から 12 時半まで、30 分刻みで指定することができます。分数を指定することはできません。
- 電源オフ状態の場合は、通知することができません。また、ほかの動作をしているときも、ほかの動作が優先されるため、通知することができません。

- 設定した時刻の 5 分前になると、PALRO が通知します。



もうすぐ3時半ですよ。

- 設定した時刻になると、PALRO が通知します。



〇〇さん、3時半です。

PALROが聞きとりやすい言葉について

PALRO に何かをさせたいとき、PALRO に話しかける言葉のことを「コミュニケーションワード」と呼びます。

PALRO はたくさんのコミュニケーションワードを聞きとることができますが、一字一句間違えずに正確に話しかけなければならないわけではありません。あなたがいつも使っている言葉で話しかけてください。

→ PALRO が聞きとりやすいコミュニケーションワードについては、『A-1 主なコミュニケーションワード』を参照してください。

どのように話しかけてよいのかがわからないときは、PALRO に何かをさせたいときの会話のポイントとして、「〇〇をお願い。」や「〇〇して。」のように話しかけるとよいでしょう。

NOTE

PALRO は、助詞の「を」をつけてもつけなくても言葉を認識します。たとえば、PALRO にダンスをしてほしいときのコミュニケーションワードは、「ダンスやって」と「ダンスをやった」のどちらでもかまいません。

Column PALROは言葉をいくつ知っているの？

会話するとき、PALRO は決められた単語や文章にのみ反応するのではなく、さまざまな表現を聞きとることができます。たとえば、あなたがはじめて PALRO を起動した日がいつだったのかを知りたいとき、PALRO に「誕生日を教えて。」「誕生日はいつ？」「誕生日知りたい。」といったさまざまな表現で話しかけることができます。あなたがいつも使っている言葉で自然に会話できることが、PALRO の音声認識の大きな特長です。

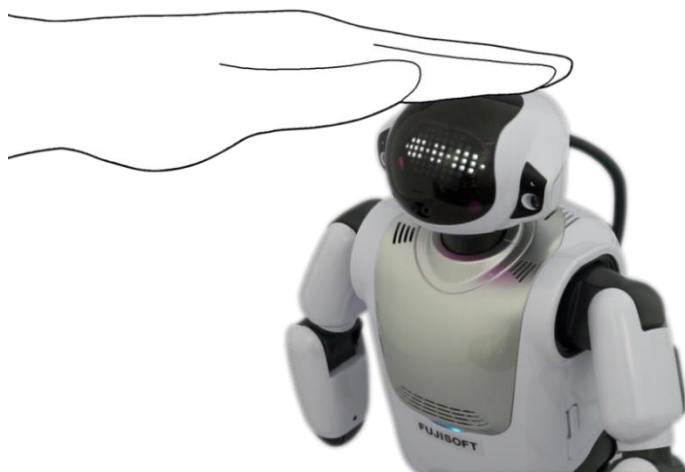
PALRO に話しかけて違うことをさせたいのに、ずっと話や動きを続けているような場合は、以下の方法で止めることができます。

PALROの頭に軽く手を置く

PALRO の頭に手を置くことで、話を途中で止めることができます。

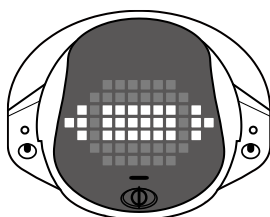
Step

1. PALRO の頭にやさしく手を置きます。



2. PALRO の頭から手を離します。

- PALRO のスティップリングレンズが以下のように変わり、あなたが話すのを待っている状態になります。



- ➔ スティップリングレンズのランプの色や点灯パターンについては、『2-4 PALRO の状態を知ろう』の『スティップリングレンズで PALRO の表情を見る』を参照してください。



PALRO がしゃべっているときに正面から大きな声で話しかけると、一時的に PALRO の話を中断させることができます。その場合、PALRO はあなたが話すのを待っている状態になるので、PALRO に話しかけて違うことをさせることができます。ただし、3 秒間以上何も話しかけずにいると、PALRO は中断した会話の続きを話しはじめます。

- ➔ 詳しくは、『5-7 PALRO をチューニングする』を参照してください。

ただし、Bluetooth スピーカーがオンの場合は、この機能は利用できません。

2-3 PALROが話をしない状態にする

PALRO から目を離すと、ひとりごとを言ったりあなたを見つけて話しかけてきたりすることがあります。しばらくのあいだ、PALRO が話をしない状態にしておきたいときは、サイレントモードにするとよいでしょう。

NOTE

PALRO が話をしない状態のことを「サイレントモード」と呼びます。サイレントモードでは、PALRO はずっと静かにしています。あなたの話しかけにも応じません。ひとりごともしませんし、あなたへ話しかけることもありません。

→ PALRO のモードについては、『A-3 モード一覧』を参照してください。

サイレントモードにする

PALRO は、2 つの方法でサイレントモードにすることができます。

PALROに話しかける

PALRO に話しかけてサイレントモードにする方法です。

Step

1. PALRO に「静かにして。」と話しかけます。

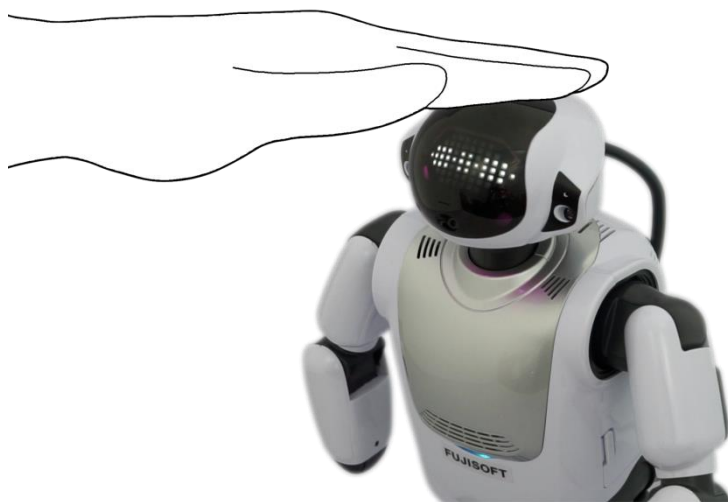


頭をなでてくれたら
静かにします。

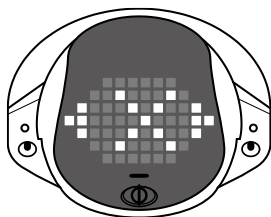
静かにして。



2. PALRO の頭にやさしく手を置きます。



- ▶ PALRO がサイレントモードになり、ステップリングレンズが「×」に変わります。



- ➡ ステップリングレンズのランプの色や点灯パターンについては、『2-4 PALRO の状態を知ろう』の『ステップリングレンズで PALRO の表情を見る』を参照してください。

■ PALROの頭に4秒以上軽く手を置く

PALRO が何もしていない状態で、頭に 4 秒以上手を置く方法です。

確認

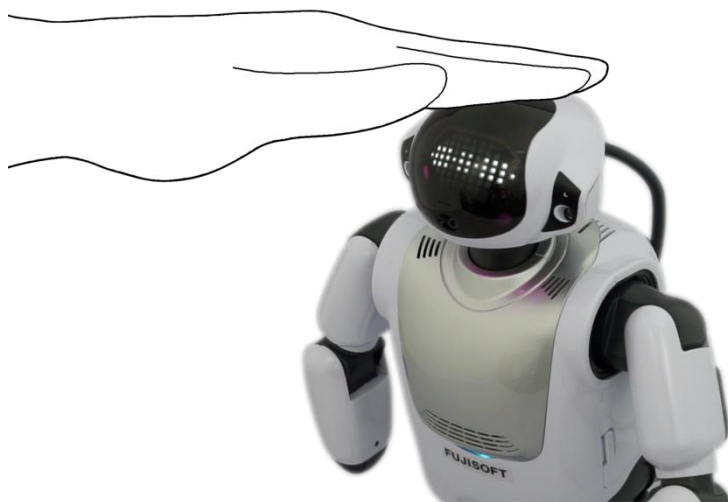


✓ PALRO はあなたが話すのを待っている状態ですか？

→ PALRO の話を途中で止める方法については、『2-2 PALRO の話を途中で止める』を参照してください。

Step

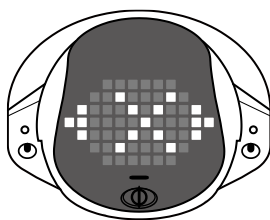
1. PALRO の頭に 4 秒以上やさしく手を置きます。



▶ 「ピン」という音が鳴ります。

2. PALRO の頭から手を離します。

▶ PALRO がサイレントモードになり、ステッピングリングレンズが「×」に変わります。



NOTE



この方法でサイレントモードにするためには、PALRO Fwappar を利用して、PALRO の「POT センサーの反応」を「喜ぶ＋長押しでサイレントモード」、「喜んで、何かする＋長押しでサイレントモード」もしくは「長押しでサイレントモード」のいずれかに設定する必要があります。

→ PALRO Fwappar については、『5 章 PALRO Fwappar で便利な設定をしよう』を参照してください。

サイレントモードを解除する

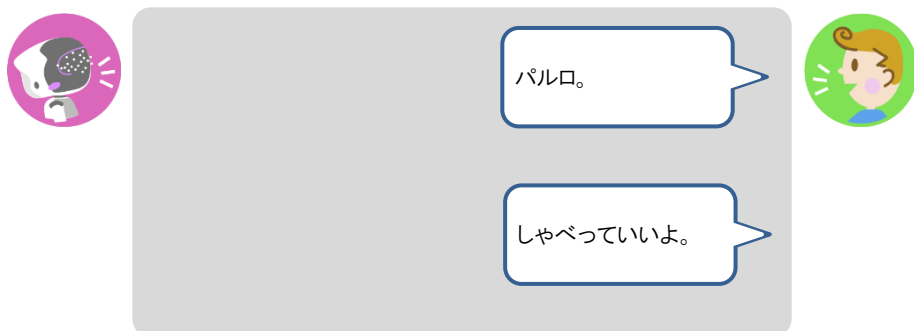
サイレントモードの状態を解除して、PALROが話せる状態にするには、2つの方法があります。これらは、サイレントモードにするのと同じやり方です。

PALROに話しかける

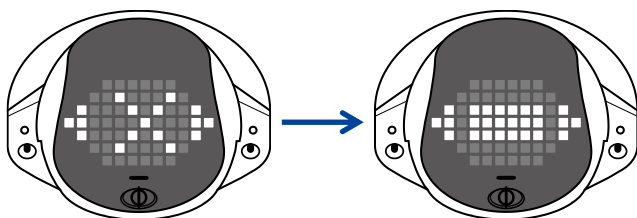
PALRO に話しかけてサイレントモードを解除する方法です。

Step

1. PALRO に、「パルロ」と呼んだあと、「しゃべっていいよ。」と話しかけます。



- ▶ PALRO は「パルロ」と話しかけられると、腕を動かして浮かすような姿勢をとります。PALRO が腕を浮かしている間に、「しゃべっていいよ」と話しかけてください。
- ▶ PALRO のサイレントモードが解除され、以下のように、スティップリングレンズが、「×」から、話しかけられるのを待っているときの表情に変わります。



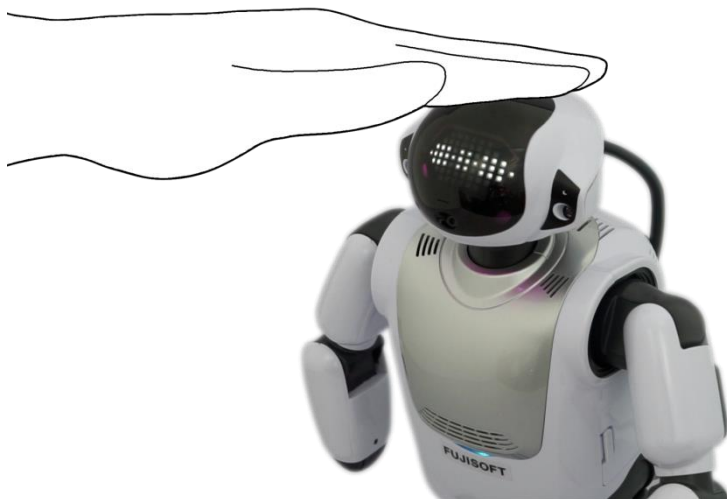
- ➔ スティップリングレンズのランプの色や点灯パターンについては、『2-4 PALRO の状態を知ろう』の『スティップリングレンズで PALRO の表情を見る』を参照してください。

■ PALROの頭に軽く手を置く

サイレントモードの状態、頭に手を置く方法です。

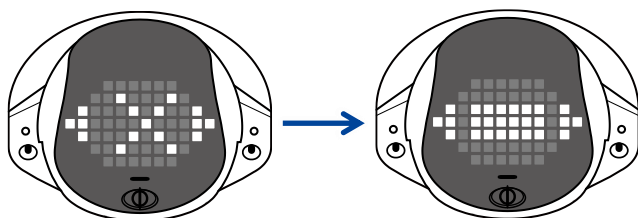
Step

1. PALRO の頭にやさしく手を置きます。



2. PALRO の頭から手を離します。

- PALRO のサイレントモードが解除され、以下のように、スティップリングレンズが、「×」から、話しかけられるのを待っているときの表情に変わります。



- ➔ スティップリングレンズのランプの色や点灯パターンについては、『2-4 PALRO の状態を知ろう』の『スティップリングレンズで PALRO の表情を見る』を参照してください。

2-4 PALROの状態を知ろう

PALRO の状態は、コンディションランプやバックパネルのランプ、スティップリングレンズを見ると知ることができます。

PALROの状態を調べる

PALRO のバッテリーパックの状態や通信状態は、コンディションランプやバックパネルのランプの色や点灯パターンで知ることができます。

バッテリーパックの状態を調べる

PALRO のバッテリーパックの状態は、コンディションランプで調べることができます。バッテリーパックの電池残量が減ってくると、コンディションランプは青色の点灯から黄色の点灯、黄色の点滅へと変化していきます。



バッテリーパックの電池残量が少なくなったときには、早めにACアダプターを使用して充電してください。

ただし、バッテリーパックの電池残量が少なくても、充電されない場合があります。バッテリーパック自体の温度が一定の温度を超えると安全のために充電されません。サイレントモードにしてしばらく待つか、システムを終了して、主電源ボタンはオンのままACアダプターも挿したままにしてください。

バッテリーパックに関するコンディションランプの色と点灯パターン

色と点灯パターン	概要
青色の点灯	バッテリーパックの充電が完了しています。
黄色の点灯	バッテリーパックの電池残量がやや減っています。
黄色の点滅	バッテリーパックの電池残量が少なくなっています。すぐにACアダプターを使用して充電してください。
消灯	バッテリーパックが取り付けられていない状態です。
オレンジ色の点灯	バッテリーパックを充電しています。

PALRO本体の障害を調べる

PALRO 本体に障害があるときも、バッテリーパックと同様に、コンディションランプで調べることができます。

障害に関するコンディションランプの色と点灯パターン

色／点滅	概要
赤色の点灯	PALRO 本体に障害がある可能性があります。 NOTE ● 自己診断を実行することで、障害が発生している箇所を見つけることが可能です。 → 詳しくは、『8-5 自己診断をする』を参照してください。

■ バッテリーパックの充電状態を調べる

バッテリーパックの充電状態をバックパネルの SW2 ランプで調べることができます。

SW2ランプの色と点灯パターン

色と点灯パターン	概要
オレンジ色の点灯	バッテリーパックを充電していません。
オレンジ色の点滅	バッテリーパックを充電しています。
消灯	バッテリーパックが入っていません。

■ ネットワークの接続状況を調べる

PALRO のネットワークへの接続状況は、バックパネルのネットワークランプで調べるできます。

ネットワークランプの色と点灯パターン

色と点灯パターン	概要
緑色の点灯	安定してネットワークに接続している状態です。
緑色でゆっくり点滅 (1 秒間に 2 回)	ネットワークに接続していますが、不安定な状態です。
緑色の速い点滅 (1 秒間に 5 回)	無線 LAN 親機の WPS ボタンが押されるのを待っている状態、もしくはアドホックモードです。
消灯	ネットワークに接続していない状態です。

■ Bluetooth機器との接続状況を調べる

PALRO と Bluetooth 機器との接続状況は、バックパネルの Bluetooth ランプで調べるできます。

Bluetoothランプの色と点灯パターン

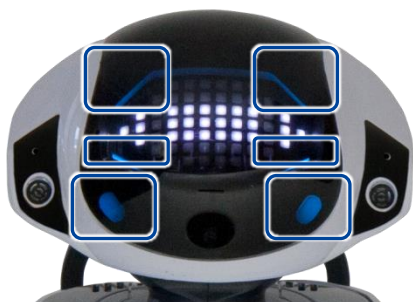
色と点灯パターン	概要
白色の点灯	Bluetooth 機器と接続している状態です。
消灯	Bluetooth 機器と接続していない状態です。

スティップリングレンズでPALROの表情を見る

PALRO は、スティップリングレンズの色や点灯パターンで、話しかけられるのを待っている状態かどうかを表現します。

話しかけられるのを待っているとき

話しかけられるのを待っているときは、スティップリングレンズ下部の左右の部分が水色になります。それ以外のときは、ピンク色になります。

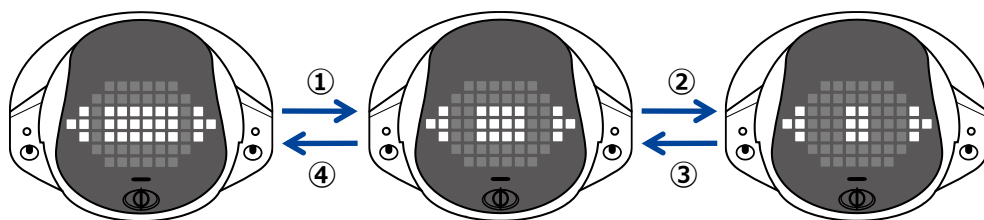


スティップリングレンズの色パターン

色	概要
水色	PALRO が話しかけられるのを待っている状態です。
濃いピンク色～薄いピンク色	PALRO が話したり動いたりしているため、話しかけられてもこたえない状態です。

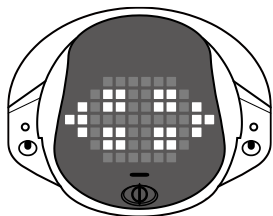
呼ばれたあとに話しかけられるのを待っているとき

「パルロ」と呼ばれたあとに、話しかけられるのを待っているとき、PALRO は以下の表情を繰り返し表示します。



■ 話しかけられたかどうかわからなかったとき

話しかけられたかどうかわからなかったとき、PALRO は以下の表情になります。

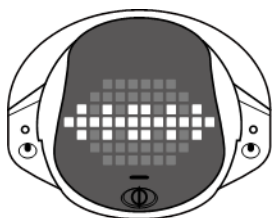


■ 話しているとき

話しているとき、PALRO は以下の表情になります。

このとき PALRO に話しかけても、PALRO はこたえません。

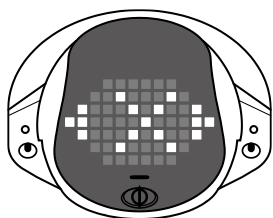
→ PALRO の話を途中で止める方法については、『2-2 PALRO の話を途中で止める』を参照してください。



■ サイレントモードで話ができないとき

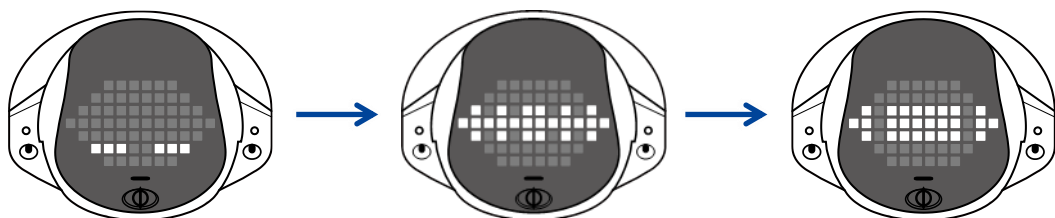
PALRO がサイレントモードになると、以下の表情になります。このとき、PALRO は「パルロ」と「しゃべっていいよ。」という言葉のみを受けつけます。

→ サイレントモードについては、『2-3 PALRO が話をしない状態にする』を参照してください。



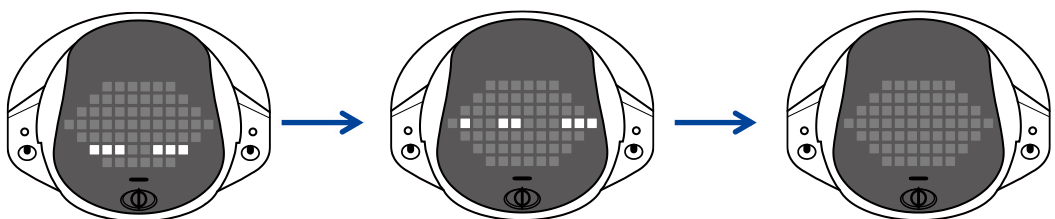
■ 起動処理と停止処理のあいだ

起動処理をしているとき、PALRO の表情は以下のように変化します。



エラーがある場合は、違うパターンが表示されます。

停止処理をしているときは、以下のように表情が変化します。



2-5 PALROの音量を調整する

PALRO の話す声や歌う声が大きすぎたり小さすぎたり感じる場合は、PALRO のスピーカーの音量を5段階で調整することができます。

ボリュームスイッチで音量を調整する

PALRO の背面にあるボリュームスイッチで、スピーカーの音量を調節することができます。音量は、「一番大きい声」「大きい声」「普通の大きさの声」「小さい声」「一番小さい声」の5段階です。



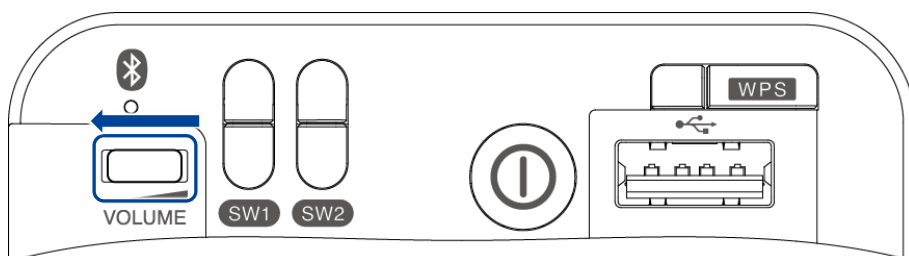
ボリュームスイッチを一方方向に押したままにすると、1段階ずつ連続的に音量を変更することができます。

音量を小さくする

Step

1. ボリュームスイッチを左にスライドして、1秒間停止してから、手を離します。

➤ 音量が一段階小さくなり、ボリュームスイッチの位置が中心に戻ります。

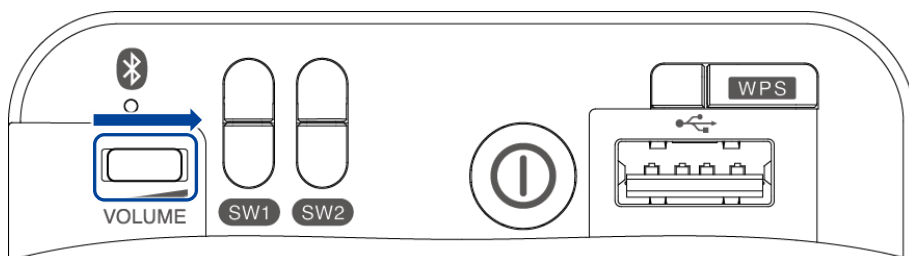


音量を大きくする

Step

1. ボリュームスイッチを右にスライドして、1秒間停止してから、手を離します。

➤ 音量が一段階大きくなり、ボリュームスイッチの位置が中心に戻ります。

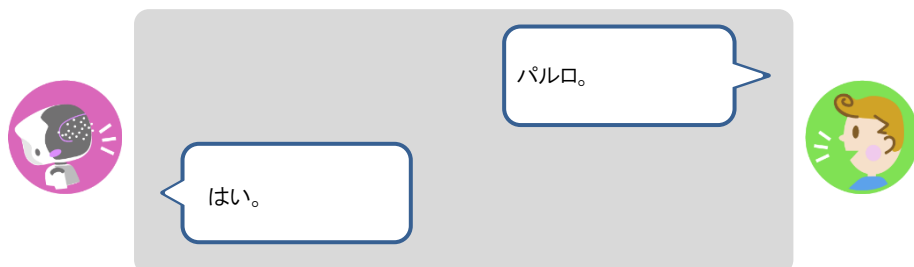


PALROに話しかけて音量を調整する

PALRO に話しかけて、音量を調整することができます。

Step

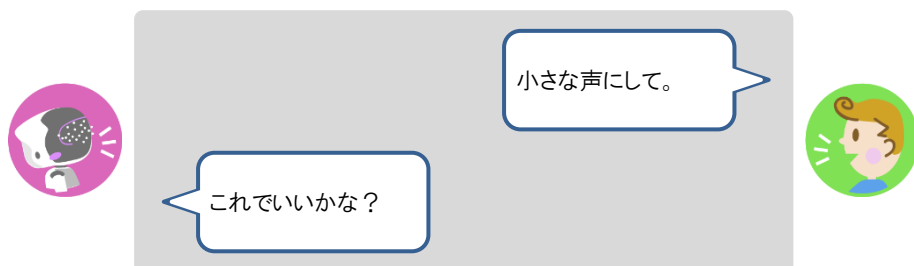
1. PALRO に、「パルロ。」と話しかけます。



音量を調整する機能は、特殊な機能ですので、必ず「パルロ。」と呼んでから、「小さい声にして。」などと話しかけてください。

2. PALRO に、音量を調整するように話しかけます。

- ▶ PALRO が音量を調節します。



音量調整のためのコミュニケーションワード

PALRO は、音量に関する以下のコミュニケーションワードを理解して、調整を行います。

PALRO へのコミュニケーションワード	内容
一番大きな声にして	音量を最大にします(5段階中の5段階目)。
大きな声にして	音量を大きくします(5段階中の4段階目)。
普通の声にして	音量を通常に戻します(5段階中の3段階目)。
小さな声にして	音量を小さくします(5段階中の2段階目)。
一番小さな声にして	音量を最小にします(5段階中の1段階目)。
もっと大きな声にして	音量を現在より1段階上げます。
もっと小さな声にして	音量を現在より1段階下げます。



PALRO が一番大きな声のときに「もっと大きな声にして」と話しかけても、PALRO は「今、一番大きい声ですよ。」と話すだけで、音量は変わりません。一番小さな声のときに「もっと小さな声にして」と話しかけても、PALRO は「今、一番小さい声ですよ。」と話すだけで、音量は変わりません。

2-6 PALROを立ち上がらせて歩かせる

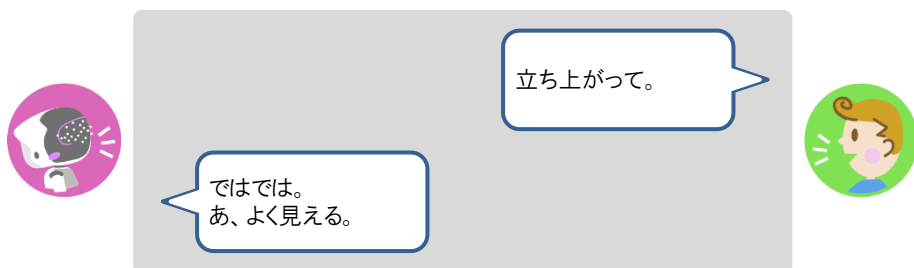
PALRO に話しかけて、立ち上がらせたり、歩かせたりすることができます。

PALROを立ち上がらせる

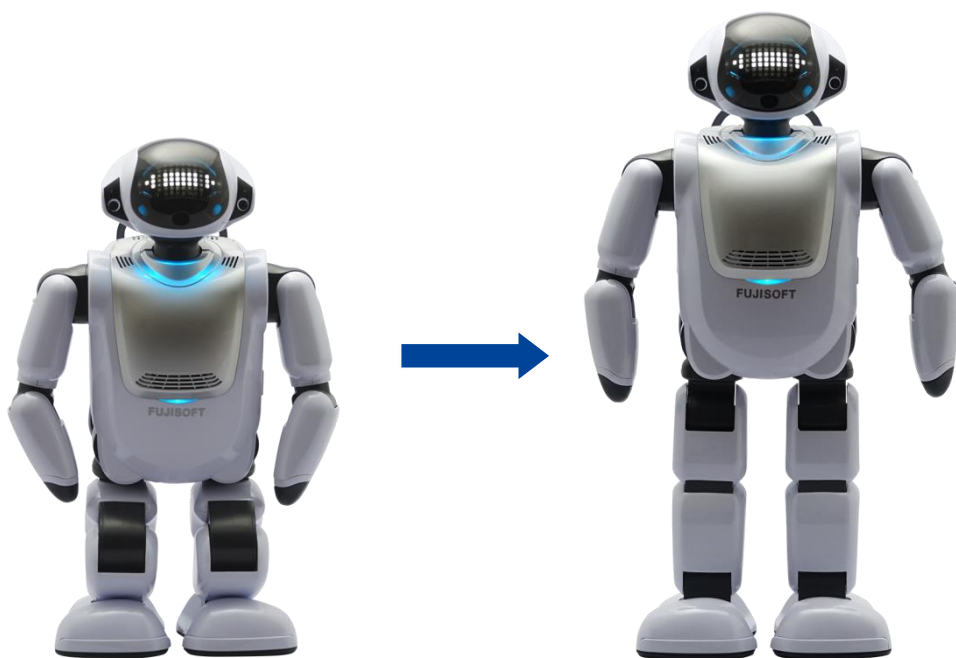
PALRO に話しかけて、立ち上がらせましょう。

Step

1. PALRO に、「立ち上がって。」と話しかけます。



➤ PALRO が立ち上がります。



「座って。」と話しかけると、PALRO はリラックスポジションに戻ります。

PALROを歩かせる

PALRO に話しかけて、歩かせましょう。



歩行に関する注意

- PALRO にはセルフガード機能がありますが、本体の落下、転倒、強い衝撃、強い圧力などによる過負荷によって、アクチュエーターが故障、損傷、破損する場合があります。アクチュエーターの修理、交換は保証期間内であっても有償修理になります。
- 転倒させないでください。床面の状態や傾斜など無理に動作させた場合には転倒するおそれがあります。無理な歩行による転倒により本体が破損した場合は有償修理になります。



使用場所に関する注意

- 十分な広さのある、水平でなめらかな場所で使用してください。不安定な場所、凹凸のある場所、落下する危険性のある高所、傾いた場所などで使用しないでください。本体の落下、転倒によりけがや故障、破損の原因となることがあります。
- 必ず手の届くところで使用してください。自律的に突然歩行する場合がありますので、必ず手の届くところで使用してください。本体の落下、転倒により、けがや故障、破損の原因となることがあります。
- 本体のまわりには壊れやすいもの、歩行のさまたげになるものを置かないでください。自律行動をしますので、お客様の所有物などを破損させたり、ペットなどの動物に危害がおよんだり、思わぬ事故の原因となることがあります。



自律歩行に関する注意

- PALRO Fwappar で「歩行の許可」を「歩いてよい」に設定されており、リラックスポジションで AC アダプターが接続されていないと、PALRO は自ら歩き回ります。PALRO の転倒や落下による故障の原因となるため、周囲には歩行の障害となるようなもの（わずかな厚みの本でも障害物となります）を置かないでください。また、落下の危険がある場所には、絶対に置かず、必ず手の届くところで使用してください。

➔ 歩かせたくない場合は、『5-6 PALRO のやくそくごとを設定する』を参照してください。



セルフガード機能について

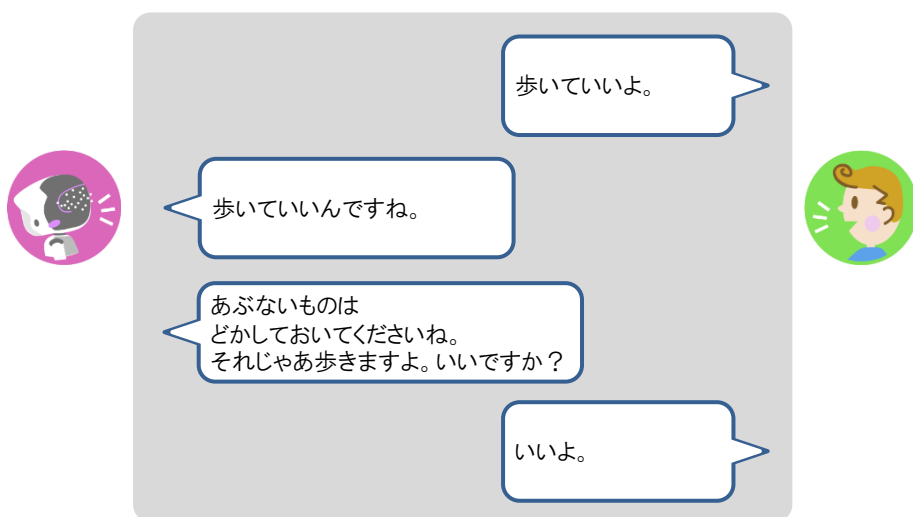
- 本体のバランスを保ち、転倒しないようにしています。
- 足裏のクリフセンサーで崖や段差を検知し、落下、転倒しないようにしています。
- 万が一転倒した場合でも、受け身をとって頭や胴体をかばい、故障、損傷、破損を最小限にとどめるようにしています。

確認**✓ バッテリーパックは取り付けられていますか？**

→ バッテリーパックの取り付け方法については、『1-7 バッテリーパックを充電する』の『バッテリーパックを取りつける』を参照してください。

✓ バッテリーパックは十分に充電されていますか？

→ PALRO の充電方法については、『1-7 バッテリーパックを充電する』の『バッテリーパックの充電状態を確認する』を参照してください。

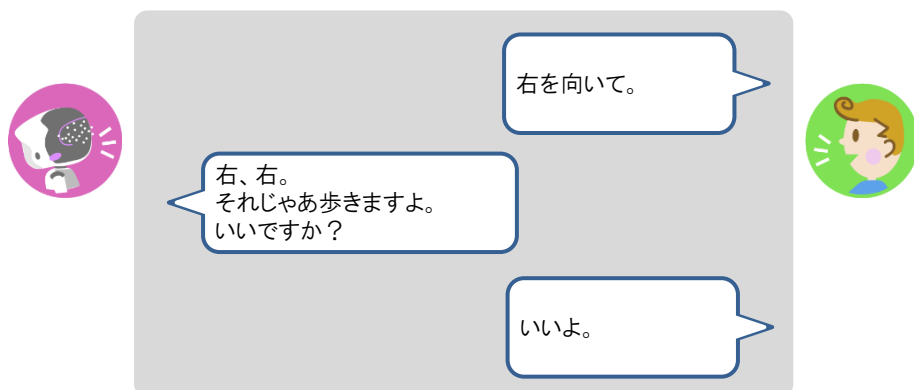
✓ AC アダプターはつながっていない状態になっていますか？**Step****1. PALRO に、「歩いていいよ。」と話しかけます。**

➤ PALRO が立ち上がり、前方向に歩きます。



- 「歩いて。」や「前に歩いて。」と話しかけて、歩かせることもできます。
- 最大歩数は周辺の環境や PALRO の状態によって異なります。

2. PALRO を右に方向転換したいときは、PALRO が立ち上がっている状態で「右を向いて。」と話しかけます。

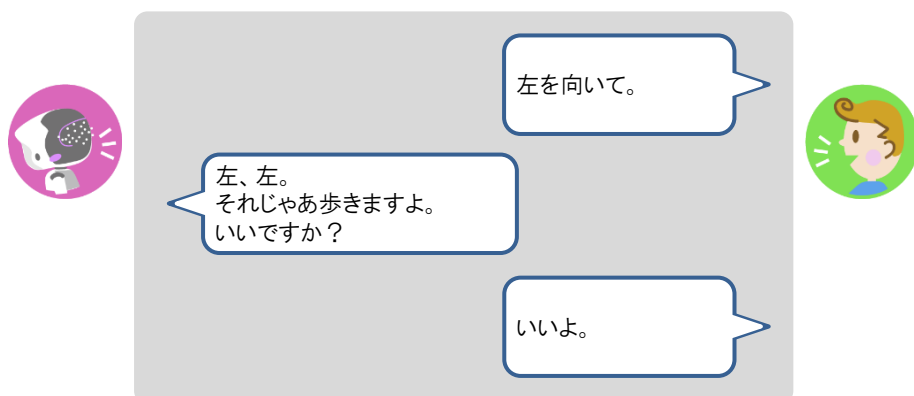


▶ PALRO が右に約 45° 方向転換します。



PALRO がリラックスポジションのときは、首を右に向けます。

3. PALRO を左に方向転換したいときは、PALRO が立ち上がっている状態で「左を向いて。」と話しかけます。



▶ PALRO が左に約 45° 方向転換します。



PALRO がリラックスポジションのときは、首を左に向けます。

